

査読者一覧 (五十音順, 敬称略)

池内和代	石上悦子	市原多香子	伊東美佐江
岩本真紀	岡久玲子	岡山加奈	掛田崇寛
片山陽子	木宮高代	木村美智子	金正貴美
國方弘子	小林秋恵	佐々木睦子	清水裕子
祖父江育子	田中美延里	谷本公重	辻京子
辻よしみ	筒井邦彦	峠哲男	當目雅代
徳永喜与子	中尾優子	名越民江	名越恵美
難波峰子	野口純子	平井啓	藤井智恵子
藤井豊	舟越和代	古川文子	前川泰子
松井妙子	松村恵子	松本啓子	三浦浩美
實金栄	南妙子	森木ゆう子	森永裕美子
山居輝美	山村江美子	山本美輪	吉本知恵

以上、48名の先生方に感謝申し上げます。

編集後記

令和2年度は、香川大学医学部看護学科が創立25周年を迎え、本誌にとっても25巻目の節目となる年であった。この機会に本年度編集委員の労を得てこれまでの歴史を纏め、上田夏生医学部長と創設期の看護学科を牽引された諸先生より珠稿をお寄せ頂き、確実に歩み続ける本誌の足跡を留められたことは大変喜ばしい。25周年を飾る記念寄稿の実現に向けて、惜しみないご助力を下さいました皆様に、この場をお借りして深謝申し上げます。

四半世紀で学術誌の形態は様変わりし、本誌においても幾度となく投稿規定の改訂を重ねてきた。企業であれば存続か衰退かの岐路となる時期にさしかかった本誌の将来展望として、投稿論文の査読と掲載を担う編集委員会の機能強化を図り、現代の看護学学術研究の水準に遜色ない論文を掲載できるよう努めること、そして何より看護研究者から多くの論文投稿を頂ける体制を整備していくことが望まれている。Nothing is so practical as a good theory (Lewin, K.) を引くまでもなく、看護、養護、公衆衛生、助産などの各々の専門的実践は不断の研究により支えられており、今後も継続的な読者諸氏からの活発な投稿をお願いしたい。本誌の発刊にご協力頂きました全ての方に感謝申し上げ、稿を終えさせて頂く。

2021年3月  
編集委員長 渡邊久美

\*\*\*\*\*

香川大学看護学雑誌編集委員会

委員長	渡邊久美		
委員	清水裕子	森永裕美子	(令和2年9月末まで在職)
	南妙子	辻京子	
	蔵本綾	林信平	
	大西敏美		

\*\*\*\*\*